

平成29年2月
在宅医ネットよこはま西部
代表：岡田孝弘、

第24回 在宅医ネットよこはま西部研究会

単なる物忘れが生活に支障をきたした時点より認知症と呼ばれます。支障をきたしていない時点では普通に生活をしており気付かないくらいです。「あれ？」を見つけても家族が積極的でなく、医療や介護に繋げようにも繋がらず困ってしまうケースもあります。

講演は各職種からみた早期認知症、事例検討は困ったケースをモデルカンファレンスとして発表させて頂き検討してみたいと思います。地域を支える皆さんと一緒にどのような対策があるか考えてみたいと思います。お誘い合わせの上ご参加ください。

記

テーマ 『早期認知症の早期対応を考える』

日時： 平成29年3月16日（木） 18：30～20：30
場所： 旭区民センター サンハートホール 相鉄線二俣川駅ビル5階
会費： 1000円

【プログラム】

I. 開会のご挨拶 オカダ外科医院 岡田 孝弘氏

II. 講演 『早期認知症・早期治療を考える』

おおくぼ総合内科クリニック 大久保辰雄氏

保土ヶ谷区歯科医師会 野本雅一郎氏

横浜市白根地域ケアプラザ 地域包括支援センター 主任ケアマネジャー 北嶋 美佳氏

旭区医師会訪問看護リハビリステーション 遠藤美和子氏

明日花薬局2 日向 彰氏

神奈川病院ソーシャルワーカー 田中 梨奈氏

III. 事例検討

モデルカンファレンス 「あれ？を見つけたけどどうしたらいいの？」

講演の演者の方々 と

横浜市南希望が丘地域ケアプラザ 地域包括支援センター 主任ケアマネジャー 小谷昌之氏

横浜市白根地域ケアプラザ 地域包括支援センター 社会福祉士 野口敦司氏

IV. 閉会のご挨拶 阿部歯科医院 阿部 智彦氏

.....

ご参加頂ける方は在宅医ネットよこはま事務局までFAXでお知らせ願います。

FAX 045-366-5905

ご施設名 _____ 参加人数 _____ 名